

5月12日(土)、浦安市運動公園体育館にて、5月第一例会『第24回わんぱく相撲浦安場所』を開催いたしました。昨年度、東日本大震災の影響で中止となったため2年ぶりの開催となりましたが、多くのご後援、ご協賛、ご協力を頂き、270名のわんぱく力士と70名のボランティアのもと、一人のけが人も出すことなく、無事に終了することができました。

今年は、参加した子どもたちや保護者の方々に日本人が大切にしてきた心を理解してもらうためにも、礼の基本となる元気のある挨拶を行うためにも、「あいさつ隊」を組織しました。多くのボランティアの皆様にもあいさつ隊に参加して頂いたことで、元気に挨拶することの意味を親にも子にも感じて頂けたと思います。私の委員長挨拶の際にも、礼節の大切さを述べさせて頂きました。

一方、参加人数につきましては、学校や自治体などへの告知や市内のバス広告、インターネットによる募集等も行いましたが、申込期間を長く設けられなかったこと等の原因により、例年の減少傾向に歯止めをかけることができず、所期した水準に遠く及ばないものとなってしまいました。

また、嬉しいニュースとして、浦安青年会議所としては、久しぶりの千葉ブロック大会出場、そして明海南小学校4年生の井上智敬君が千葉選抜チームとして全国大会に出場し、4年生の部BEST16という輝かしい成績をおさめました。このことは、井上君本人の努力と、浦安青年会議所の多くの諸先輩たちが継続事業としてわんぱく相撲を開催してきたからこそ成し遂げられたことだと思います。

最後になりましたが、開催にあたり、ご協力頂いた行政、諸団体、ボランティアの皆様とLOMメンバーに深く感謝申し上げますとともに、参加してくれたわんぱく力士たちがわんぱく相撲で得た経験を通し、大きく成長をしてくれることを願い、事業報告とさせていただきます。